



日曜日... 刊日... 日六月六年十和昭

座講識常... ビルシツクはビルデン... 内に働く勤め人が...

平小鐵道の路線 今日愈々測量開始

猛烈な奪取運動を尻眼に 平へ臨時出張事務所設置

平小鐵道の經由路線決定を前... 小名、玉川、鹿島の所謂直通... 線と江名、豊間、高久、飯野の... 片濱迂迴線側との間に猛烈な... 奪取運動が續けられてゐるの... は既報の通りだが此の争奪戰... を尻眼にして東京鐵道建設事... 務所では着々準備を進めて來... たが愈々準備成つたので昨四... 日測量課の技手数名が來平し... 新川町正月屋内に臨時出張事... 務所を設け今日から三豫定... 線に對する實地の測量を極秘... 裡に開始した、即ち該豫備測... 量により郡民注視の焦點とな... る。

旅客満載のバス 眞逆様に田圃に轉落

乗客七名重傷を負ふ 今朝玉川村内の大椿事

鹿島村大字久保字田の作三二... 生れ當時小名濱町字中野五〇... 馬目自動車部運轉手鈴木豊太... 郎(三)は今日午前六時半頃... 湯本小名濱間乗合バス(定員... 十四名)乘りに旅客を満載し... て運轉玉川村大字大原地内縣... 道に差しかけた際突如逆轉... を誤り高さ五尺餘の土手か... ら自動車はもとどり打つて田... 圃内に轉落乗客小名濱字米... 野居住野崎キミ(四)さんは前... 額部に全治二週間の重傷を負... ひ外六名の輕傷者を出した

犯人検擧の 警官行賞

犯人逮捕の功勞者に對する行... 賞が九日發給された平署關係... は次の如くである
◎赤井火災事件犯人李福童... 檢擧により刑事草野高志、... 巡査部長渡邊定藏

設計變更を繼續して 濱通りの港灣調査

農林省から鈴木技手出張し 向ふ八日間の豫定にて

本縣濱通りに於ける港灣の修... 築は目下石城郡植田町の小濱... 同郡江名町の伸の作、同じく... 豊間村の豊間、四倉及び双葉... 郡の久之濱と相馬縣の松川寺... 六ヶ所に工事中であつて仲の... 作は竣功に近づき小名及び四... 倉は豫定工事を完了するまで... 時日を要し豊間は三ヶ年繼續... の分を了り更に港内擴張を望... まれてゐるもの其他右の諸工... 事に對する設計變更と繼續工... 事下調査の爲め農林省から鈴... 木技手出張本縣土木課の木村... 港灣技手と共に今日石城郡

上遠野植田驛線の 關場橋竣工

名勝に敷えられる出來榮え 工費二千三百余圓にて

縣道上遠野植田停車場線は林... 産物運搬のトラックの往復が... 頻繁なものと乗合自動車もまた... 交通が繁しいので近年益々橋... 架け換へる必要が感じられた... 改修に相當の費を投じた結果... 既に竣工され見違ひる程の

入山大慘禍の犠牲者 最後の一人も發掘

今晩午前四時發掘作業終る

入山大慘禍の犠牲者四十九名... 中最後に残つた草野村大字下... 神谷字原敷三二生れ坑夫青木... 春吉(三)の屍体は會社が全力... を注いで發掘作業を續けた結... 果今日午前四時半に至り大... 落盤の現場から程離れたヶ所... に全身腐爛してゐた同人の死... 体を發見搬出したが此の發掘... の他原案通り可決散會した

活氣づく各濱に 鯉不漁の憂報

水温低下と餌付不良で 鯉の不漁、殊に水温の低下は...

鯉の不漁、殊に水温の低下は... 入つて連日豊漁を續けてゐた... 濱各濱は此の數日來バツタ... リ漁獲が杜絶して昨日入港し... た小名濱水産試驗場警報丸で... さへタツタ鯉三百本の小量漁... 成育不良である
湯本町會開く
湯本町會は五日午前十時から... 開會十年度町税特別税戸數割... (三)は去八年四月半町田... 町吳朝商宮川三郎方から同町... 白銀町吉田トミと許稱して代...

夏井消防異動 夏井消防小頭大和田喜宗同

夏井消防小頭大和田喜宗同 渡邊秀保氏辭任により同村

夏井消防小頭大和田喜宗同... 渡邊秀保氏辭任により同村... 根本英慈、鈴木正義兩氏小頭... を命ぜられ五日島田警察部長... から辭令を交附された
電工家出 原因は不明
平町白銀町東光電氣商會平出... 張所雇人同町六町目渡邊佐吉... 方藤久良三(三)は一日午後... 七時頃無斷家出行方を晦まし... たが原因その他不明五日平署... に捜索方を願出た
魚に釣られ
双葉郡大字久村大字小久居住前... 村長谷平熊治氏は三日午後五... 時半頃同字地内池で魚釣り... 中竿を上げ様としたはずみに... 急傾斜の土手から滑り落ち溜... 池の深みに轉落病後のため這... 上れず遂に溺死した
圖太い婆 吳服屋から 帶地を盗む
赤井村大字赤井驛前農小野キ... (三)は去八年四月半町田... 町吳朝商宮川三郎方から同町... 白銀町吉田トミと許稱して代...

默哉氏の講演 時代と修養

默哉氏は科學的な國物を分... 折して因果關係を研究する結... 果全体を忘れる傾きがある、... 東洋は分子よりも全体で、東... 洋思想は觀である、全体を全... 体として見、その一部分とし... て分子を見る考へである、經... 濟學を見るも、經濟とは人間... 本獨特の哲學がある、これを... 五圓余の帶地を許取した事發... 覺三日平署に檢査されたが豫... 罪ある見込
集金横領 行掛の駄賃 友達から失敬
相馬郡石神村生れ當時好間村... 大字北好間鈴木運太郎方雇人... 遠藤三郎(三)は去月二十一日... 同村小田炭礦から集金して來... いと命ぜられ集金六圓七十錢... を横領携帶逃走したが行掛け... の駄賃に同僚の仲田吉松(三)が... 虎の子の様にして大切にし... てゐた小使錢三圓余在中の豪... 口一々も失敬した
永戸方部協議 永戸、箕輪方部五校聯合小學... 校教員會は此の程箕輪第二小... 學校で開催教材その他の打合... を爲した
世界館 五日より
◎下加茂サウンド版：阪東... 好太郎の殿様シリーズ第二... 篇「殿様と隱密」
◎新興同：小杉勇主演「花... 咲く樹」
◎問題を惹起した千恵蔵主... 演「利根の川霧」監督稲垣浩... 助演羅門 水の江 雲井... 等

農業のこころ

堆肥講習問答

氷解集 (八)
 農試本場 内山生

但し粗代後または稀植に接する場合は堆肥は必ず灌水時に撒布することとなるものであるから肥料撒布の際は可及的に浅水とせる後に撒布し出来得れば軽く土壌と攪拌混合したる後数日(二、三日)そのまゝに放置し決して排水又は掛け流しを行ふべからず、(問)水田の秋耕と春耕と何れが可なりや、(答)秋耕せば肥料成分の飛散することありや、(問)秋耕の極めて効果的なるを聞いて實行せるに二、三年の経験によれば寧ろ秋耕せる方が施肥量を多くして尚ほ収量の劣る結果を招き、如何なる理由なりや(答)甚だ失禮であるが束ねて御答ひしやう、

一休水田を耕耘する抑々の目的は前年一ヶ年間沈定し土壌が固化したためにその位では如何とも田植をひ得ないために苗を植え易からしめる必要上まづ之れを耕し而る後に灌水して代掻きを行ふのである、然し水田なるものは一ヶ年の半分餘に春より秋にかけての重要期間を灌水して空気に遮断して置くために土壌の風化作用も不充分であり嫌気的狀態で長時間得たれるために土中の有機物の分解も速かに進行しないものであるから此の意味から見ても刈取り後の休閑期中はせめて耕耘して能く土壌を空気に接觸せしめて酸素の供給を充分にして土壌の風化と土中有機物の分解と促進する必要がある、

油問屋 關内油店
 電話長 16
 支店 郡山市藤前 電話長三二八
 支店 茨城県本郷 電話長平海七三
 支店 茨城県平海 電話長平海七三
 支店 平海 電話長平海七三
 支店 平海 電話長平海七三

内科、小児科
大森醫院
 醫學士 大森 勇
 平町南町 電話三五八番

耳鼻咽喉科専門
 醫學士 鈴木 正男
 平町田町(電話五八番)藤田女學校前
 入院應需 鈴木醫院

★當りが多くて評判の
パチンコはアツマ
 アツマ遊技場
 平町南町 前通り

醤油味噌
 節約食料品
お醤油はヤマフル
 山崎合名會社
 電話一〇七〇番
 明治生命警城代理店 山崎與三郎

近代趣味
パラソル豊富陳列
 ツルヤ
 電話一四〇

債券 公債 兩替 金融
多田井質店
 平町大工町 電話五九一番

朝日
 朝日新聞
 朝日新聞社
 朝日新聞社

洋服は
高島屋
 注文並に既製品
 夏物 出荷
 澤山
 平町二丁目 電話三八六

内科、小児科
 外科、花柳病科
 耳鼻咽喉科
高久病院
 平町田町 電話五二三番
 院長 醫學士 高久忠

鼻の諸病に快鼻湯 有効保証
 本劑は鼻の病の方劑で鼻病の爲め種々の外用薬並に内服薬を用ひ全治せざる方々及び手術後再發せし方々も本劑の服用により快癒された喜びの續報が各地から参つて居ります

効能
 蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の實證を受く

(快鼻湯) 製劑販賣元 水野藥局
 平町一丁目(電話六九九番)
 振替口座仙八八七六番

スペインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
 甘味葡萄酒 1.10
 病弱者の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
 (平2) 西村屋藥舖 (電3)

農村の更生振興に
天然加里肥
 最も適應する作物!
 蔬菜 馬鈴薯 里芋 じゃが芋が類
 瓜果類ではトマト 茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を興へ落果を防ぎます
 天然加里肥は酸性でないから如何に施用しても土壌を悪變する虞は絶対にありません

一俵 廿五錢
 製造販賣 金成國雅
 平町鎌田 電話六八八番

貨物自動車、の御用命に應じます

平町南町 電話五〇七番
藤沼醫院
 電話五〇七番